



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題 「2022 年に向けて “心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ”
“Healthy mind & healthy body make healthy club”
中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
金沢犀川クラブ会長主題 「ワイズの輪を広げよう！」

会長：北 肇夫、副会長・会計：澤瀬 諭、書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句：神の賜物と招きとは取り消されないものなのです。
新共同訳聖書 ローマの信徒への手紙 11 章 29 節

2017年8月強調月間

Youth Activities

ユースと共に YMCA を尊重し、ワイズメンズクラブとしての責任と協力を果たし、互いの理解を深める為のプログラムを推進しましょう。

山川新一 Y サ・ユース事業主任（京都めいぷるクラブ）

☆☆☆8月第一例会案内☆☆☆ 日 時：8月10日(木)19:00～21:00 会 場：ホテル金沢(金沢市堀川新町1-1) 会 費：3,500 円 準 備：澤瀬ワイズ ***プログラム*** 司 会：平口ワイズ 開会・点鐘：北会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会者 ゲスト紹介：司会者 今月のハッピーバースデー：北会長 該当者なし。 食前の感謝：竹中ワイズ —— 会 食 —— 卓 話：菱田昭氏(英語通訳案内士) 「プロ英語が仆 4 年目～金沢を語る～」 事業委員会報告：各委員 ニコニコタイム：澤瀬ワイズ 閉会点鐘：北会長 *例会に使用済み切手、アルミ缶、ウェス用布製品をご持参下さい。	☆☆☆7月例会報告☆☆☆ [第一例会] 7月13日(木) 19:00～21:00、ホテル金沢、前年度活動報告・会計報告と今年度活動計画・予算、参加者/北・澤瀬・竹中・平口・三谷。[第二例会] 7月27日(木)19:00～21:15、竹中チャペル、参加者/北・澤瀬・竹中・平口。 中部部会・金沢クラブ創立 70 周年記念例会 9月18日(月・祝)、金沢ニューグランドホテル。 9月メット強調月間特別例会 9月24日(日)12:30～16:00、金沢港・大野町ヤマト稲保公園内の醬蔵(ヒシボクラ)で昼食後、金沢からくり記念館などを散策。 今月の聖句について 使徒パウロから手紙を受けたローマの信徒たちの教会には、かつて皇帝の命によりローマから追い出されたユダヤ人が皇帝交代のおかげで帰還が許されるようになったので、ユダヤ人キリスト者が急増し、彼らに対する批判が高まっていた。この手紙は、「ユダヤ人キリスト者」と「ユダヤ人を介して与えられた旧約聖書」を異邦人キリスト者に受け入れてもらうことを主目的にしている。「神はすべての人を不従順の状態に閉じ込められましたが、それは、すべての人を憐れむためだったのです。」(32 節)。(平口) 9月の当番 司会：竹中、準備：平口 《金沢 YMCA のホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/index.html
--	---

当クラブ	7月出席者	7月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 1名 メネット 0名 ビジター 0名 ゲスト 0名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,572g 7月分切手 0g 今年度累計 切手 3,572g 現金 0円	前期累計 98,108 円 今期 7月 0 円
合計 5名	4名	100%		今期累計 0 円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 7月第一例会報告 ◆

澤瀬 諭

7月13日(木)19:00～21:00、ホテル金沢にて当クラブの Kick-off 例会が開催された。北会長の「ワイズの輪を広げよう」の主題のもと、会員5名での新年度がスタートした。

最大の課題である会員増につなげるための卓話者の選定や魅力ある特別例会の開催などについて話し合った。予定されていた卓話「第20回西日本区大会に参加して」(平口直前会長)は、時間切れのため第二例会に持ち越しになるほど、白熱した議論がかわされた。お陰様で良い活動計画が出来上がったので、これが実を結ぶよう努力を重ねたい。

先行き非常に心配な当クラブではあるが、今期もワイズメンズクラブとしての誇りを持って金沢YMCAを支援し、活動を続けたいと思う。



(開会点鐘で挨拶する北会長)



(閉会点鐘後の記念写真)

◆ 第20回西日本区大会に参加して ◆

平口 哲夫

前号で速報したように6月10日(土)～11日(日)、菊池市文化会館とホテル日航熊本で開催の第20回西日本区大会に北・澤瀬・平口の3名が参加。私は前日の9日(金)に熊本入りし、考古学仲間の案内で熊本城の地震被害状況を見て回ったあと、仲間と一緒に一献傾けてからアークホテル熊本城前に宿泊。

10日朝、JR熊本駅新幹線口に集合、シャトルバスで菊池市文化会館へ。私は駅前で待機しておられた係のチェックを受けずにバスに乗り込んでしまったので、集合場所に未到着ではないかと、関係者にご心配をかけてしまいました。どうもすみません。10:30～12:00に文化会館大ホールで開催の代議員会、12:45～16:30開催の区大会セレモニーなどに参加。バスでホテル日航熊本へ移動して、19:00～21:00の懇親会に参加。着席テーブルでは、金沢犀川クラブの参加者3名のほか、金沢クラブの山内ミハル・西信之ワイズ、四日市クラブの郷戸正光ワイズ、津クラブの千賀直道ワイズ・さわ子メネット、熊本むさしクラブの辻健太郎ワ

イズ、阿蘇クラブの山田真二ワイズと同席。私は21:15～22:30のフェローシップアワー、翌朝8:00～8:30の聖日礼拝にも参加。



(懇親会にて)

11日8:40～11:04の報告・表彰・引継・閉会式が終ってから、ホテル日航熊本の出入りに置いてある立て看板の前で、通りかかかりの佐藤典子・元西日本区理事(熊本ジェーンズクラブ)にお願いしてカメラのシャッターを押してもらいました。



大きな被害をもたらした熊本地震から2年目にして、かくも素晴らしい区大会を成し遂げられた方々のワイズ魂に敬服し、深い感銘を受けて帰路に就きました。

◆ ロシア・バルト海クルーズ体験記(5) ◆

クルーズ五日目の2015年8月24日16:00(現地時間)、スウェーデンのストックホルムからエストニアのタリンに向けて出港。翌25日9:30(現地時間)にタリン入港。

世界遺産タリン旧市街を観光。右掲の写真はアレクサンドル・ネフスキー大聖堂を背景に撮ったもの。また、下掲の写真は、旧市街を囲む城壁門の一つ、スール・ランナー門に併設の砲塔で、かつて牢獄として使われていたところに囚人の世話をしていた女将が太っていたので「ふとつちよマルガレータ」という愛称で呼ばれており、現在、エストニア海洋博物館として利用されている。

